児童生徒と向き合う時間の確保とワーク・ライフ・バランスの実現に向けて

【浜坂東小学校】

取	組目標	目標達成に向けた具体的な取組	成果	課題
1	「定時退勤・ノー会議 デーの完全実施」	・定時退勤(金)17:30、 ノー会議デー(金)・保護者への周知・土日の完全休業	・職員も意識し、定着してきている。	・学期末などの繁忙期は、達成が難 しく、完全実施に至っていない。
2	「会議の効率化」 「行事の精選・効率 化」	 ・校務支援システム(ローカルメール・ネットフォルダなど)の活用 ・職員会議の起案を早く(前週のうちに) ・提案時の工夫(例:変更点や協議事項を赤く表示するなどの工夫) ・会議予定時間の明確化 ・家庭訪問ポスティング 	・家庭訪問のポスティングは、保護者の評価も高く、働き方改革にもなった。 ・夏休みの水泳記録会を教育課程内で行うことで、夏休みの登校日に行わないようにした。これにより児童の熱中症対策とプール使用の期間を短くすることができ、水質管理をする職員の負担が減った。	 ・職員会議の起案が直前になることがあるので、早めの準備・起案をするよう継続して声掛けをする必要がある。 ・ICTを活用し、業務量を減らしていくことが必要。 ・行事の精選と教育課程の見直し等による業務改善をさらに進めることが必要である。PTA 共催の安全の日の見守り、校時の見直しによる子どもと向き合う時間の確保を進めていきたい。 ・社会見学や体験学習の時期を見直し、集中しないようにしていく必要がある。